視覚伝達デザイン学科

学科理念・教育目標

ヴィジュアル・コミュニケーション・デザイン領域の未来を拓き、美と創造的な技術で人と人、人と社会、人と情報を繋ぐ専門家を育成する。
ヴィジュアル・コミュニケーションを支える文字や図像などの視覚言語を印刷や映像、インタラクティブツールなど様々なメディアに展開してきたデザインは、時代とともに常に新しい表現形態とコミュニケーションの形式を生み出し、私たちの社会の形成に深く関わっています。特に今日のデジタル技術の急速な浸透は私たちの日常生活はもとより、様々な産業や文化における情報環境を大きく変えつつあります。こうした状況の中でいま求められているのは、社会的な視点から情報をとらえ直し、再構築することができる知性と行動力、人々の感性に共鳴しうる高度な技術と美意識を持った専門家＝デザイナーです。その能力を育てる為に、大学は過去に蓄積された優れた美とコミュニケーションの原理を深く学ぶ場であると同時に、それらを現在のテクノロジーと交差させ、統合し新たな環境、メディアにおける今日的な課題に果敢に挑戦する場であることが求められています。

造形学部のディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)

DP1	専門的な知識を理解し深めることができる。
DP2	専門分野の基盤となる文化や諸科学について総合的に理解している。
DP3	制作・研究を深め広げる技能を身につけている。
DP4	他者に伝える表現能力および他者とともに考える対話能力を身につけている。
DP5	批判的思考を働かせ、課題や主題を自主的に設定することができる。
DP6	論理的思考・創造的思考を働かせ、独創的な課題解決の判断や構想ができる。
DP7	制作・研究に幅広い関心と高い意欲を持ち、社会のなかで主体的に取り組むことができる。

科目区分		1年次	2年次	3年次	4年次
文化総合科目　Ⅰ類		文化総合Ⅰ類カリキュラムマップ			
文化総合科目　Ⅱ類		文化総合Ⅱ類カリキュラムマップ			
造形総合科目	Ⅰ類必修	造形総合・絵画Ⅰ 造形総合・彫刻Ⅰ			
	Ⅰ類選択必修	造形総合・絵画Ⅱ 造形総合・彫刻Ⅱ 造形総合・デザインⅡ 造形総合・工芸Ⅱ 造形総合・メディア表現Ⅱ			
	Ⅱ類	造形総合Ⅱ類カリキュラムマップ			
学科別科目	Ⅰ類必修	空間構成Ⅰ 色彩構成Ⅰ 製図 タイポグラフィ 視覚伝達造形基礎	視覚伝達デザイン演習 構成演習 メディア演習		視覚伝達デザインⅣ
	Ⅰ類選択必修	絵画基礎(映像メディア表現含む)	視覚表現演習 空間構成Ⅱ	視覚伝達デザイン表現演習Ⅰ イラストレーションⅠ ライティングスペースデザインⅠ－A 空間構成Ⅲ 環境デザインⅠ－B 情報デザインⅠ－A 情報デザインⅠ－B 視覚伝達デザイン表現演習Ⅱ イラストレーションⅡ ライティングスペースデザインⅡ－A 環境デザインⅡ－A 環境デザインⅡ－B 情報デザインⅡ－A 情報デザインⅡ－B	
	Ⅱ類必修	視覚デザイン論Ⅰ	視覚デザイン論Ⅱ 視覚言語 印刷概論	デザイン特別演習Ⅰ ウェブ情報デザイン論	
	Ⅱ類選択必修			視覚伝達デザイン表現演習Ⅲ 視覚伝達デザイン表現演習Ⅳ	視覚伝達デザイン表現演習Ⅴ イラストレーションⅢ
	Ⅱ類選択	Basic Skills of Critique & Presentation		マーケティングコミュニケーションデザイン論 映像論 海外最新デザイン事情Ⅰ	情報文化論 メディア論 海外最新デザイン事情Ⅱ
			写真演習 フューチャー・トレンド		デザイン特別演習Ⅱ
卒業制作					卒業制作